

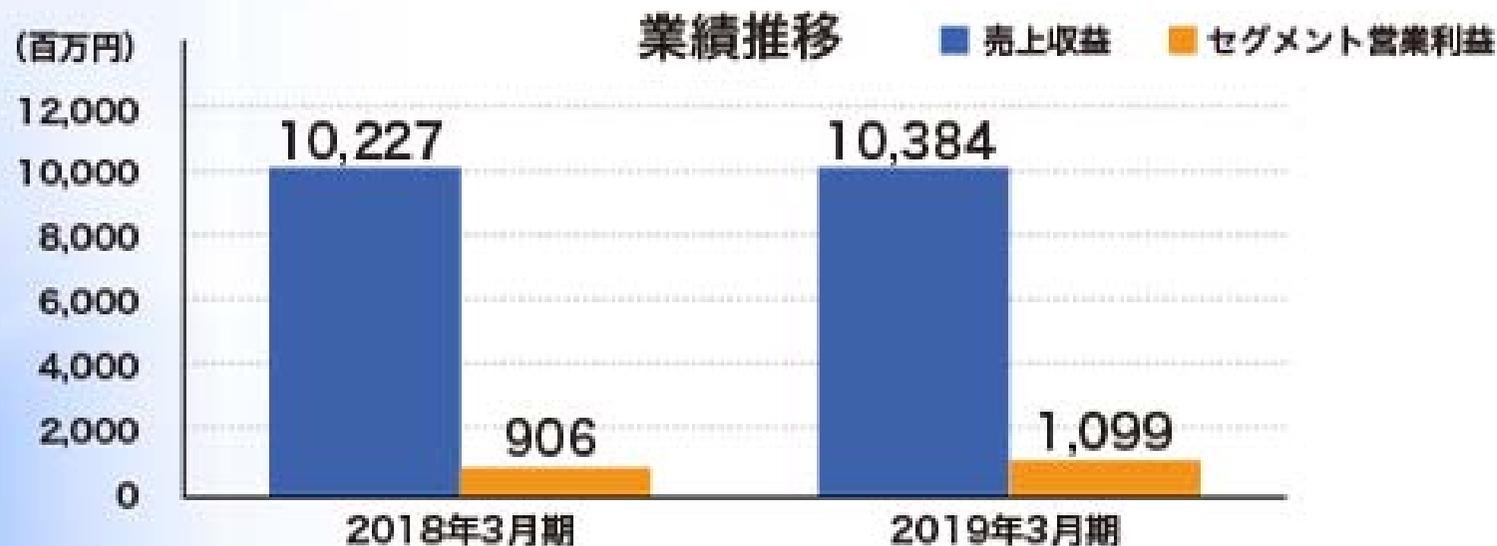
TEAC

Recording Tomorrow

ティアック株式会社

2019年3月期 事業報告

第71期 音響機器事業の状況



高級オーディオ機器 (ESOTERICブランド)

- ・ 国内はSACDプレーヤーの最上位機種の新製品、輸入高級大型スピーカーが伸長
- ・ 輸出もアジア市場で順調に伸長、北米も堅調に推移し若干の増収だが、固定費増により減益

一般オーディオ機器 (TEACブランド)

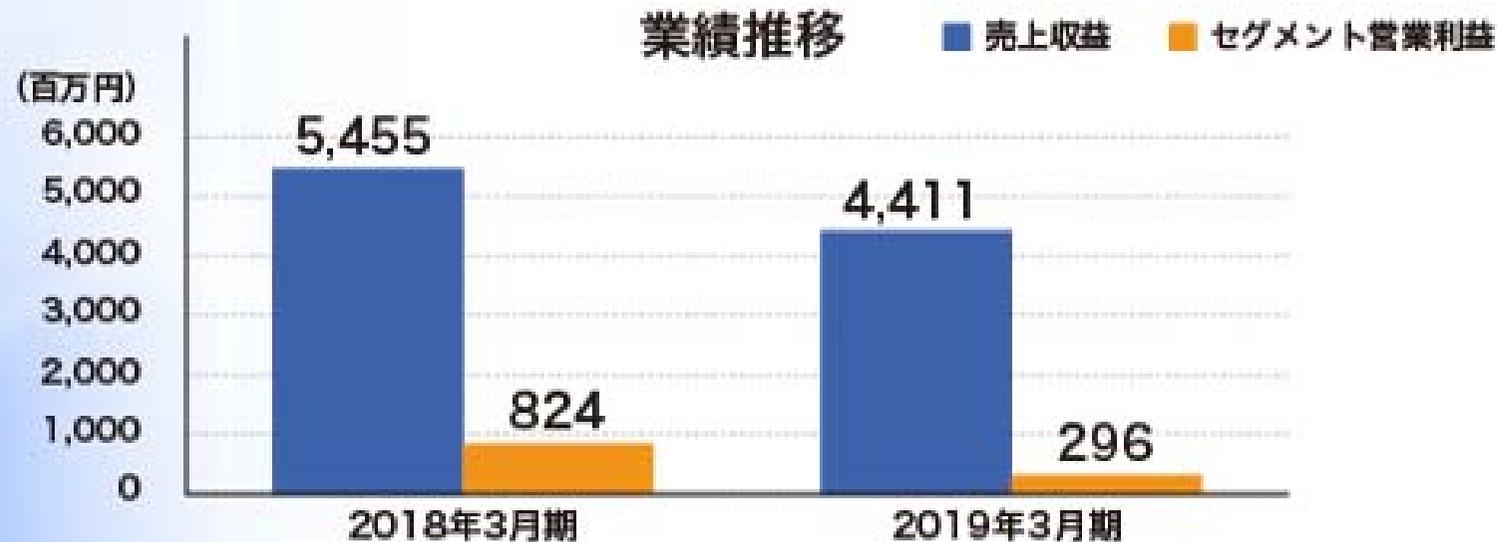
- ・ 中高級機のReferenceシリーズが継続して好調に推移、一体型ターンテーブルが低調に推移した一方、単品ターンテーブルにて新製品を追加
- ・ 全体として減収だが、固定費削減により利益は改善し黒字化、大幅な増益

音楽制作・業務用オーディオ機器 (TASCAMブランド)

- ・ BtoC事業：ハンドヘルドレコーダーの新製品が米国を中心に好調、ヘッドホン、マルチトラックレコーダー等音楽制作機器が欧米を中心に堅調に推移
- ・ BtoB事業：第3四半期に上市したライブレコーディングミキサーが発売以来好調を維持、設備市場向けレコーダー / プレーヤーが堅調に推移、ミキサーを中心に利益率の高い製品の拡充、部品共通化等原価低減策により売上総利益率改善
- ・ 全体として増収だが、新製品の開発投資にて利益は前期なみ

音響機器全体で増収増益

第71期 情報機器事業の状況



- 航空機搭載記録再生機器：海外顧客への出荷低調、新製品の機内エンターテインメント用サーバーの出荷が国内顧客のみに留まり減収
- 計測機器：データレコーダーは新製品開発遅れ、センサーは大手半導体製造装置メーカー向けが低調であり、全体では減収
- 医用画像記録再生機器：手術画像用レコーダーは国内・海外とも堅調に推移、3月出荷を計画していた内視鏡用メディカルレコーダーの開発遅れにより全体で減収
- ソリューションビジネス：受託開発が好調に推移し増収
- 産業用光ディスクドライブ：需要減により減収
- 情報機器全体では減収減益

第71期 全社の状況

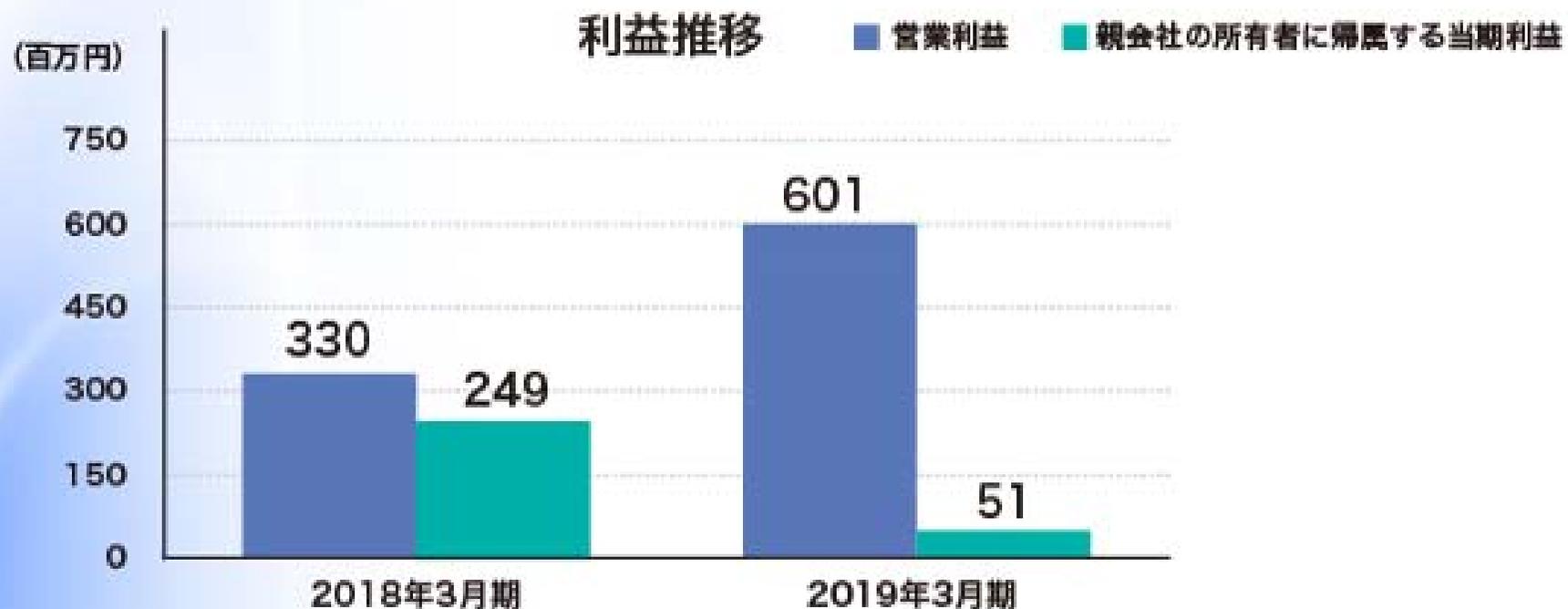
売上収益推移



■ 売上収益

音響機器は増収となったものの、前期に大型のプロジェクトがあった情報機器、その他事業は減収となり、全社で減収となった

第71期 全社の状況



■ 営業利益： 271百万円増

■ 親会社の所有者に帰属する当期利益： ▲198百万円減

営業利益は本業の業績回復、介護記録システム事業譲渡により前期を上回り、親会社の所有者に帰属する当期利益は為替差損等により減益

個別開示項目の内訳について

(百万円)

個別開示項目



- 事業譲渡益 294百万円
介護記録システム事業の譲渡益
- 子会社清算損 ▲59百万円
ティアックマレーシアの清算損

合計 234百万円

対処すべき課題

- 当社グループは、創業以来「記録と再生」をコアに捉え、技術革新による記録メディアの変遷とともに、高い記録品質を付加価値とする機器を、お客様に提供
- しかしながら、インターネット、通信技術の発展に伴い、個人・法人ともに、メディアやその記録再生機器に対するニーズは減少傾向にある
- 当社グループは、そのようなニーズの変化について課題と認識する一方、競合他社と差別化を図る好機と捉え、音響機器・情報機器両事業においてネットワーク対応機器およびソリューションの提案・提供を急ぐことで、事業成長を目指す
- 機器ラインナップ拡充へは、自社生産に拘らず、外部生産パートナーの活用も積極的に進めることで、スピーディな製品導入を図る

第71期 連結財政状態計算書 - 資本合計



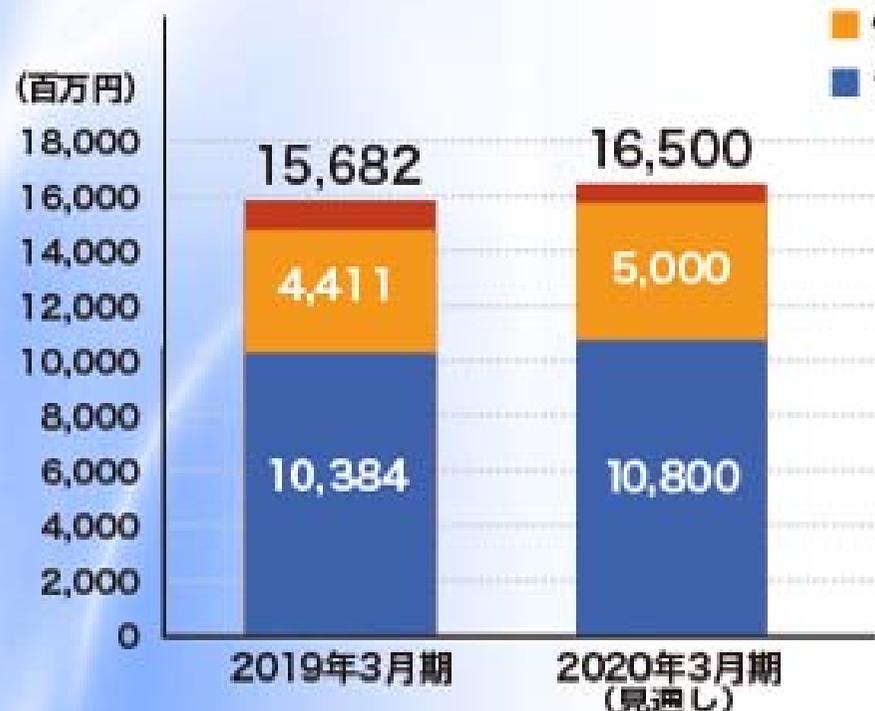
■ 第71期末の資本合計は1,320百万円

主として本業の業績回復に加え、為替の円安に伴う海外子会社純資産の増(為替換算調整勘定)等により資本合計は増加し、親会社所有者帰属持分比率も12.3%と改善

次期の見通し

売上収益推移(見通し)

- その他
- 情報機器
- 音響機器



利益推移(見通し)

- 営業利益
- 親会社の所有者に帰属する当期利益



- 音響機器事業は、BtoB事業にて欧米設備音響市場のニーズにマッチした新製品に加え、次期はビデオストリーミングシステムを導入し、ソリューションカテゴリーを音響機器から映像機器に拡大。収益改善が大きく進んだBtoC事業は、製品の更なる高付加価値化に取組み、伸長著しいアジア市場を中心に更なる海外拡販を進める。音響機器事業全体として引き続き増収を見込む

情報機器事業は、機内エンターテインメント機器、医用画像記録再生機器、計測機器それぞれが当期に導入した新製品の

- 通年貢献が、一部海外子会社にて販売を継続している産業用光ディスクドライブの売上逦減を補い、増収を見込む